

あすなる

2023(令和5年)

No.80

3

月号

鶯や

柳のうしろ

藪の前

松尾 芭蕉

鶯がいるなあ。今は柳の木の下、
今度は藪の前に飛び移り、
鳴き交わしている。

畳1枚の交換から新築まで 住宅に関することならなんでも対応

もちはもち屋へ

奥羽住宅産業株式会社

お客様専用フリーダイヤル

 0120-444-877

◆秋田本社 住所 秋田市大町二丁目 6-29
◆大曲営業所 住所 大仙市佐野町 7-5
◆横手事務所 住所 横手市神明町 2-5
◆Newテラス広小路 住所 秋田市千秋明徳町 1-56

TEL.018-865-1511 FAX.018-865-1609
TEL.0187-62-7330 FAX.0187-62-7340
TEL.0182-23-5075 FAX.0182-23-7688
TEL&FAX 018-827-3132



ホームページも
よろしく!

ホームページもご覧下さい <https://www.o-u.jp/>【奥羽住宅】で検索してください

☆奥羽住宅産業は千秋花火、超神ネイガー、秋田ノーザンハピネッツを応援しています☆

令和5年

三吉梵天祭



1月17日太平山三吉神社にて行われました『三吉梵天祭』に参加してきました！
今年は先陣を争って梵天を奉納する"けんか梵天"が3年ぶりに行われました。気合十分で出発です。

会社の梵天も無事に奉納しました。



開所では町内の皆さんがお出迎え。 激しい村梵天にも参加してきました。

今年は雪が少なく天気も良好、会社を出発して企業梵天を奉納して、その後に行われる村梵天にも参加してきました。コロナ稼前に比べると参加者は少ないようですが、久しぶりに見る"けんか梵天"はやはり見ごたえがありました！けがもなく無事に梵天奉納を終えることが出来てほっとしています。皆さんお疲れ様でした。

昭和57年会の皆さんが
大曲営業所に来てくれました。



梵天歌を披露して頂き
ジョヤサ〜
ジョヤサ〜と
響き渡りました。



大曲梵天

恵比須俵も製作します。



毎年、
各年代で製作します。

施工事例紹介

Works



Before



After

し型からI型キッチンへ変更、あきいしました。
使い勝手も良くなりました。
流し台は収納スペースが増えました。
セラミック天板でキズが付きにくいです。

秋田赤十字乳児院様 ボランティア除雪



子供たちからかわいい
手作りしそを頂きました！



会社の除雪機械とダンブも出勤しました

2月4日(土)当社が加盟する『安心リフォーム協議会』メンバーと一緒に秋田赤十字乳児院へボランティアに行っていました。今年は除雪に加えて床のお掃除も行いましたが、当社は得意の除排雪チームでお手伝い!!子供たちや職員の皆様にも喜んで頂けてとっても嬉しいです。参加したみなさんお疲れ様でした。

あなたの空き家大丈夫ですか？

平成 27 年 5 月から空家等対策の推進に関する特別措置法が施行されました。

※相続した空き家を売却した場合に所得税が軽減される制度が 2016 年度に新設されました。相続した旧耐震基準（昭和 56 年 5 月 31 日以前に建設）の一戸建て住宅を、相続時から 3 年を経過する日の属する年の 12 月 31 日までに、耐震改修して売却するか、解体し更地にして売却する場合に、譲渡所得から 3,000 万円が特別控除されます。2023 年 12 月 31 日までに売却した物件が対象です。



空き家活用方法を考えてみませんか？

秋田県知事（4）第 1939 号

奥羽不動産センター

秋田市大町2丁目6-29 E-mail ou3@o-u.jp
はやめにさつと ふどうさん

☎018-823-2103



補助金のご案内



給湯省エネ事業

要件を満たす給湯器の設置で
15万円又は5万円を補助

こどもエコすまいる支援事業

開口部改修、断熱改修、エコ住宅設備の設置
子育て対応改修、開口部の防災性向上改修、空気清
浄機能・換気機能付きエアコン設置、バリアフリー
改修、リフォーム瑕疵保険等加入で原則最大30万
円補助

先進的窓リノベ事業

高性能な断熱窓への省エネ改
修で最大200万円補助

当社での工事で上記の補助金を利用出来ます。条件などございますので詳細は《住宅省エネ2023キャン
ペーン》のホームページをご覧ください。またお見積りの際にお気軽にご相談下さい。とてもお得な補助金で
すので、これを機会に省エネリフォームはいかがでしょうか！？

編集後記

今回もあすなろをご愛読頂きありがとうございます。今回のあすなろは、如何でしたでしょうか？

今年の冬は降雪も少ない（県南）冬でしたが、その分厳しい寒さだったので、春が待ち遠しく感じます。きっと今
年もキレイな桜が咲くと願いながら春を迎えたいものです。最後まで読んで頂きありがとうございました。

今回の担当は、高橋（信）、草薨、佐々木、堀井でした。

次回もお楽しみに！！

